

循環型社会構築への貢献

当社のセラミックス事業部では、国産リサイクルれんが「ネオシリーズ」を提供しています。本製品は、窯業廃土をはじめとする都市廃材を原料の一部として使用した環境にやさしい舗装用景観れんがで、エコマーク認定、福岡県リサイクル製品認定、北九州市建設リサイクル資材認定をいただきました。

地元の象徴的な都市廃材を使用した例として、平成17年の福岡県西方沖地震被害の改修で不要となった小倉城(北九州市)の瓦を原料の一部として利用した特注品「ネオシリーズ『三階菱』」があり、時空を超えた都市リサイクルシステムにも貢献しています。



リサイクルれんが「ネオシリーズ」



「ネオシリーズ」施工例(北九州市小倉北区)

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬開催
剰余金の配当の基準日	○期末配当実施の場合……3月31日 ○中間配当実施の場合……9月30日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (http://www.krosaki.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京(第一部)・福岡
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-176-417 受付時間/土・日・祝祭日を除く 9:00~17:00
	<small>(平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。)</small> 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
	インターネットホームページURL http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、日本証券代行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しています。

電話照会先 **☎0120-707-843**
(受付時間/土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

黒崎播磨株式会社 (証券コード:5352)
〒806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号

URL: http://www.krosaki.co.jp/
TEL: 093-622-7224
FAX: 093-622-7200



株主のみなさまへ

第122期 第2四半期のご報告

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

ごあいさつ

代表取締役社長

濱本康男



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境がめまぐるしく変化中、当社グループが今後も存続し、かつ、さらなる成長を遂げるため、

- 1) 主に国内顧客の課題解決の取り組みを強化することによる国内収益力の向上
 - 2) インド・中国を中心とした海外市場での成長
 - 3) あらゆるキャッシュアウトの最小化によるコスト競争力の改善
 - 4) 耐火物以外の成長領域・シナジー領域への展開の強化
 - 5) 生産性の向上と経営資源の効率の活用
- を主要課題として、グループ一丸となってその解決に邁進しています。

当期におきましても、「トピックス」のページでご報告申し上げますとおり、事業再編、インドにおける戦略製品製造工場の立ち上げなど、当社グループの事業基盤強化、発展のための施策を実行いたしました。

株主のみなさまにおかれましては、今後更なるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

トピックス

平成24年 7/1 九州耐火煉瓦株式会社と合併

当社グループが競争力を高め、今後さらなる発展を遂げていくために、当社グループにおいて転炉用耐火物の製造中核会社として重要な役割を担っていた完全子会社、九州耐火煉瓦株式会社と合併いたしました。

同社と一体運営を行うことで、経営資源の集約による経営の効率化、購買一元化による購買コストの削減、間接部門統合による管理コストの削減を図り、耐火物事業の基盤をより一層強固なものとしします。

平成24年 9/15 インドTRL Krosakiマッド工場竣工

平成23年5月に子会社化したインドの耐火物メーカーTRL Krosakiにおいて、月1,500トンの生産能力を誇る大型マッド工場が竣工し、操業を開始しました。成長するインドの鉄鋼市場向けに日本製品と同等の品質の製品を供給し、大型高炉の安定操業に貢献し、更なる拡販を目指します。



竣工式で操業開始のボタンを押す浜本社長

言葉の解説

【マッド】高炉の出鉄口の閉塞用に使用する粘土状の耐火物。

売上高 **501.4** 億円

売上高

当期においては、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、東日本大震災の影響で落ち込んだ生産が回復し、前年同期に比べ2.7%増の5,475万5千トンとなりました。

当社グループでは、昨年5月に当社が株式を取得し子会社としたインド最大手の耐火物メーカーTRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITED(以下「TRL Krosaki」)の連結子会社化による影響が当期の開始時点から及んだものの、当期後半において景気の先行きに不透明感が増し、粗鋼生産もその影響を受けたことから、当期の売上高は、前年同期に比べ2.3%増収にとどまり、501億49百万円となりました。

営業利益 **18.4** 億円

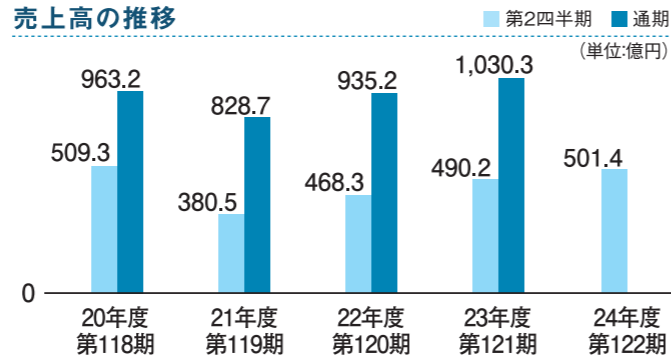
経常利益 **15.1** 億円

四半期純利益 **8.9** 億円

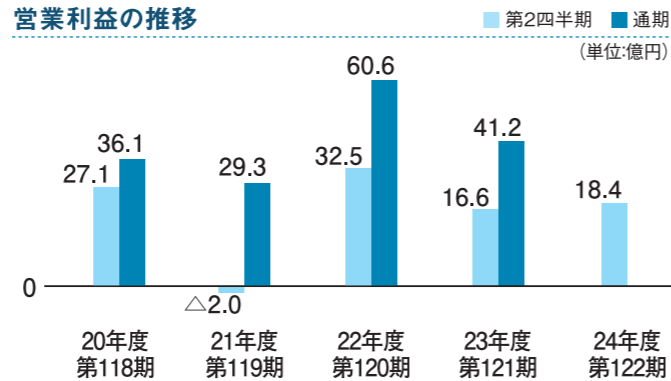
利益

当期の営業利益は、前年同期に比べ10.9%増益の18億47百万円、経常利益は、前年同期に比べ34.5%増益の15億19百万円となりました。四半期純利益は、前年同期においては特別利益として事業譲渡益の計上があったことから、前年同期に比べ34.9%減益の8億91百万円となりました。

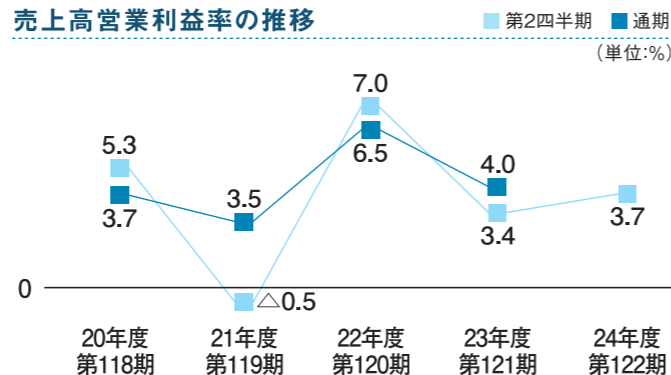
売上高の推移



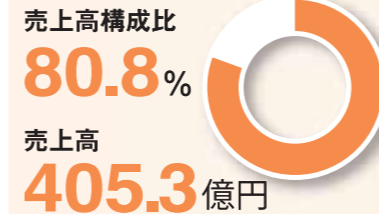
営業利益の推移



売上高営業利益率の推移



耐火物事業

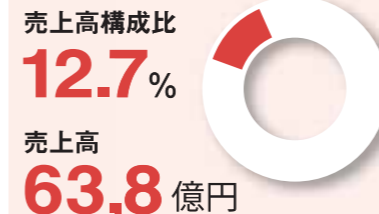


インドの耐火物メーカーの連結子会社化

TRL Krosakiの連結子会社化により、耐火物事業の売上高は、前年同期に比べ3.4%増収の405億39百万円、セグメント利益は、前年同期に比べ1.8%増益の13億85百万円となりました。



ファーンレス事業

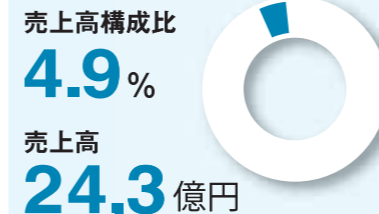


工事案件の受注増加・利益率改善

ファーンレス事業の売上高は、前年同期に比べ3.2%増収の63億84百万円となりました。売上高の増加及び工事案件の利益率改善により、セグメント利益は、前年同期に比べ293.9%増益の3億85百万円となりました。

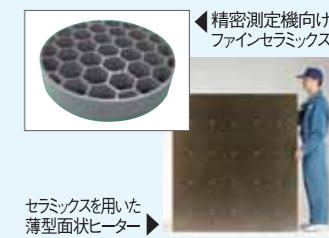


セラミックス事業

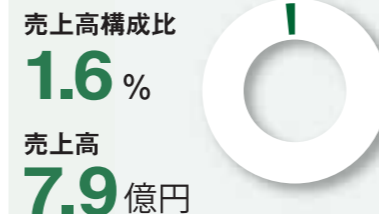


半導体製造装置向け製品の受注減少

主力ユーザーである半導体製造装置業界の市場環境の悪化により収益が悪化し、セラミックス事業の売上高は、前年同期に比べ10.9%減収の24億35百万円、セグメント利益は、前年同期に比べ86.6%減益の20百万円となりました。



不動産事業、その他



不動産事業の売上高は、前年同期に比べ7.9%減収の4億52百万円、セグメント利益は、前年同期に比べ31.3%増益の1億93百万円となりました。

その他の事業(製鉄所向け石灰の製造販売)の売上高は、前年同期に比べ14.9%減収の3億38百万円、セグメント利益は2百万円(前年同期は7百万円のセグメント損失)となりました。

